

航空産業非破壊検査トレーニングセンターの受講者再募集

兵庫県では、航空機産業における非破壊検査員養成のため、国際認証規格（NAS 410）に準拠した国内初の訓練機関となる「航空産業非破壊検査トレーニングセンター」を平成29年度に開設しました。

このたび、下記により、本センターで実施する「浸透探傷（PT）」及び「磁粉探傷（MT）」の応用講習（令和4年度第2回）の受講者を再募集します。

1 講習内容

講習名	区分 ※1	講習期間	受講料 ※2	定員 ※3
浸透探傷 (PT) [2回目]	応用 講習	令和5年3月14日(火)～3月16日(木) [3日間、計20時間]	141,000円	5人
磁粉探傷 (MT) [2回目]	応用 講習	令和5年3月6日(月)～3月8日(水) [3日間、計20時間]	290,000円	5人

受講希望の方は、事前に下記の要件（①又は②）を満たしていることを、ご確認ください。

① 受講する非破壊検査方法について、JIS Z 2305 レベル2の資格を有していること。

JIS Z 2305 と同等の資格として、ASNT(米国非破壊試験委員会)の ACCP 資格又は BINDT(英国非破壊試験協会)の PCN 資格（航空宇宙セクター以外）も可。

② 受講する非破壊検査方法について、（社）日本非破壊検査協会の定める JIS Z 2305 レベル1 及びレベル2 の訓練に係る訓練実施記録を有していること。（本書4項参照）

※ NAS 410 の受験申請時に提出する訓練実施記録の有効期間は、3年間です。

※1 応用講習：NAS 410 [Level 1・2] 準拠

（NAS 410に基づく「試験」の受験には、本講習の受講後に発行される「訓練実施記録」に加え、「OJT（経験）記録」、「視力要求事項」等の証明書が必要。）

※2 上記受講料のほか、講習に使用する書籍（別途指定）の購入が必要です。

※3 受講希望者が少なかった場合、講習を開催しない場合があります。

※ 基礎講習(JIS Z 2305[Level 1・2]準拠)につきましては、今回実施しません。

2 会場

航空産業非破壊検査トレーニングセンター（兵庫県立工業技術センター内）

住所：神戸市須磨区行平町 3-1-12

JR 神戸線鷹取駅徒歩7分

3 募集要件

(1) 対象

航空機産業における非破壊検査員の確保が必要な中堅・中小企業等

(2) 募集期間 令和4年12月27日(火)～令和5年1月31日(火)

※応募が少なかったため、期間を延長し、再募集します。

(3) 申込方法

兵庫県立工業技術センターWebサイトからお申し込みください。

URL：<https://www.hyogo-kg.jp/about/koku>

(4) 受講決定

- ・ 応募者多数の場合は選考により決定します。
- ・ 受講決定にあたり、本書1項の枠内の要件に示す JIS Z 2305 の①資格証明書又は②訓練実施記録の写しを提出いただきます。

4 JIS Z 2305 訓練実施記録について

(一社)日本非破壊検査協会にて実施の JIS Z 2305 レベル1 及びレベル2 の訓練受講終了後に発行。

【参考】協会 Web サイトにて講習会の募集を行っています。

URL：<http://www.jsndi.jp/education/class/>

《会場》 東京、大阪 ※年2回開催

《受講料》

	PT [Level 1・2]	MT [Level 1・2]
受講料	90,200	80,300

※ 定員になり次第募集終了

※ 講習会はレベル1、レベル2に分かれているので、各々申込みが必要です。

※ 12月～1月実施の講習会にお申し込みで、当センターの応用講習受講希望の方は、訓練実施記録の発行前となりますので、その旨ご連絡ください。

5 受講企業への支援制度

厚生労働省の「人材開発支援助成金(経費助成、賃金助成)」の活用が可能な場合があります。詳細は各都道府県のハローワークにお問い合わせください。

【補助上限】経費助成：1社あたり上限7万円～50万円(助成率30%～60%)

賃金助成：訓練時間数×380円～960円、上限1,200時間～1,600時間

※上限額・助成率は、利用コース、企業規模等により異なります。

6 NAS 410 に基づく非破壊試験技術者認証に係る資格試験

資格試験を受験しようとする者は、当講習とは別に、受験申請までに、所定の時間数のOJT（経験）を積む必要があります。

※ 最初の講習後、1年以内に認証を受けていない者は、受験前にリフレッシュ訓練（別途募集：有料）を受ける必要があります。

※ レベル2の資格試験に不合格となり再試験を受験する際には、不合格となった受験パート（専門試験・実技試験）について再訓練（別途募集：有料）を受ける必要があります。

※ 令和4年度資格試験は、航空産業非破壊検査トレーニングセンターで、12月に実施する予定です。（6月、12月の年2回を予定しています。）

※ 試験制度の詳細はNANDTB-JapanのHPを、参照してください。

<http://www.jsndi.jp/nandtb/>

7 問合せ先

(1) 航空産業非破壊検査トレーニングセンター全般に関すること

兵庫県 産業労働部 地域産業立地課 ものづくり支援班

TEL: 078-362-3334

(2) 受講者募集に関すること

航空産業非破壊検査トレーニングセンター（兵庫県立工業技術センター内）

TEL: 078-731-4033

(3) NAS 410 に基づく非破壊試験技術者認証制度の全般に関すること

NANDTB-JAPAN 事務局（（一社）日本非破壊検査協会）

TEL: 03-5609-4014

(4) NAS 410 資格試験に関すること

（一社）日本非破壊検査協会

TEL: 03-5609-4014

(5) 人材開発支援助成金に関すること

各都道府県のハローワーク

【参考】航空産業非破壊検査トレーニングセンターで訓練を実施する非破壊検査方法

検査方法	概要
浸透探傷 (PT)	浸透液の指示模様により表面のきずを検出
磁粉探傷 (MT)	磁粉の指示模様により表面付近のきずを検出
超音波探傷 (UT)	超音波の反射により内部のきずを検出 ※今回募集はありません。